

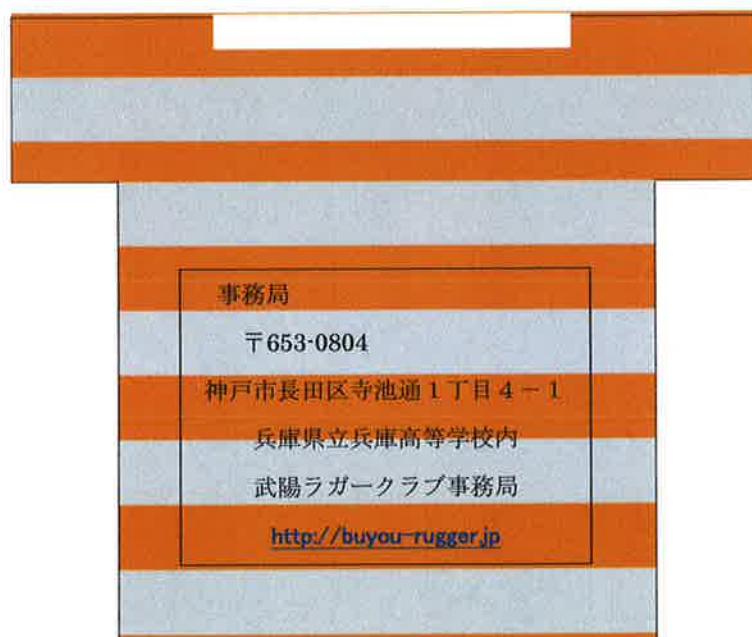
武陽ラガー便り

No. 33



武陽ラガー

2012.10



武陽ラガーの塔について

白崎 昭（35陽会）

兵庫高校の現在の正門を入ったすぐ左手にある「武陽ラガーの塔」を今回工事改修することになりました。この際、改めて経緯を書かせて頂きます。

設立されたのは 30 余年前の昭和 56 年（1981 年）11 月です。

小川重吉先生（9陽会）が神戸二中の先生に就任、ラグビー部を昭和 4 年（1929 年）に創部され、嘗々と部の発展に努力して頂いた結果、全国制覇をするまでに育て上げて頂きました。

ご逝去された先生を偲び、武陽ラガーでいろいろな行事を行いました。

- ・「小川重吉先生の思い出」なる 550 頁にもおよぶ追悼集の発刊
- ・武陽ラガー「小川基金」創設
- ・「小川先生を偲ぶ会」の開催
- ・伝統あるラグビー部「武陽ラガーの記念塔」設置

というものでした。

特に、「武陽ラガーの塔」のスロープが描き出す曲線は、蹴り出したボールがゴールに吸い込まれる様子をイメージしたもので、全体にモノトーンにまとめられた石造りの塔にあって、鮮やかな赤色で大きく書かれた V の文字がひときわ目を引くものです。

その赤色と全国大会等への出場記録を記録した裏面のプレートは、長い時間の経過により薄れてしまっていましたので、今回の改修工事になりました。

最初の設置場所は、まだ旧校舎の時代で学校の西側の土手の中間に設置されました。この土手とは現在の体育館の北側の辺りです。昔の風情のままの現状です。（写真は、設置除幕式のものです）

平成 6 年（1992 年）新校舎に建替えることになり、「武陽ラガーの塔」も移設せねばならなくなりました。当時の上田統雄校長（第 19 代）から、武陽ラガーの会長であった私に相談がありました。

3ヶ所の候補地を示され、私は絶対此処だと現在の場所にお願い致しました。私の個人的な見解ですが、あの場所にして良かったと今でも嬉しく思っています。

神戸二中・兵庫高校ラグビー部の伝統をいつ迄も引き継いで、しっかりラグビー活動を維持・継続していくという願いが込められているのがこの塔の設置の精神です。



テープカットをしているのは、小川重吉先生のお孫様 第5代会長 田中三郎様（29陽会）挨拶
後ろには若き日の諸先輩が居られます

改修前



改修後

裏面プレートは、今後の事も考え材質を銅版から腐食しにくいステンレスに変更いたしました。

